

# キク褐斑(かっぱん)病 (Leaf spot)

*Septoria obesa*



発病の初期病斑



進行した褐斑病

## 発生生態

発生の初期は葉に不規則な形の褐色の小斑点が表れます。その後病斑は大きくなり、円形や楕円形、不整形などの黄褐色～褐色の病斑になります。古くなった病斑上には黒い粒(柄子殻)が形成されます。下葉から感染し、徐々に枯れ上がることが多いです。

## 防除対策

黒い粒(柄子殻)で越冬し、翌年の伝染源となるので、病葉は出来る限り除去します。また、降雨の跳ね上がりによって感染することが多いので、敷きわら等によって跳ね上がりを防いでください。暖かいところや連作されている畑では生育初期からの薬剤防除が必要です。